

令和4年6月24日
四国大学／四国大学短期大学部
学長 松重 和美

四国大学とトビリシ自由大学（ジョージアの首都：トビリシ）との 学術研究交流及び学生交流に関する協定調印式（オンライン） の開催について

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、四国大学とトビリシ自由大学とは、学術研究交流及び学生交流の協定を締結する運びとなりました。

徳島県とトビリシ自由大学のあるジョージアは、2019年に開催されたラグビーワールドカップの事前合宿をきっかけに交流が生まれ、令和2年5月には、徳島県がジョージアの共生ホストタウンとして登録されました。本協定により、徳島県とジョージアとの盛んな交流が期待されます。

つきましては、下記の日程でリモートによるオンライン協定調印式を開催いたしますので、ご多用中とは存じますが、取材等ご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

トビリシ自由大学について

トビリシ自由大学は、2008年にESMトビリシ(ビジネススクール)とアジア・アフリカ研究所(国際関係スクール)が統合して設立された大学です。大学には9つの学部(建築、国際関係、政治、経営、数理、物理、エンジニアリング、法律、芸術)があり、国際関係部の学生は入学時に東部地域または西部地域のいずれかのコースを選択し、地域の中から外国語を1つ選択することになっています。

本学とジョージアとの関わりについて

- ◇ 2019年に開催されたラグビーワールドカップの事前合宿が徳島県で行われた際、ジョージアの選手が本学を訪れ、書道文化学科による書道パフォーマンスやアート書道を体験しました。
(<https://www.shikoku-u.ac.jp/news/topics/20190918-3.html>)
- ◇ 2021年8月には、「オンライン・トリップ(徳島県未来創生文化部ダイバーシティ推進課主催)」の中継地点として選ばれ、四国大学連による阿波踊りの披露・阿波踊りレッスンを行いました。
(<https://www.shikoku-u.ac.jp/news/topics/20210806-2.html>)
- ◇ 同年7月には、東京オリンピック・パラリンピックでジョージア選手団を応援することを目的に、『ジョージア応援プレート』が学内食堂で販売されました。
(https://www.shikoku-u.ac.jp/docs/20210728_GeorgiaLunch_Platartproject.pdf)



記

■日 時：令和4年7月1日（金）15時00分～16時00分

■会 場：四国大学 本館4階 第1小会議室（配信場所）

■開催方法：リモート（Zoom）によるオンライン調印式

■出席者：

〔四国大学〕

佐藤 一郎 理事長、松重 和美 学長、川本 幸彦 副学長、山本 光憲 副理事長、佐野 義行 事務局長、
阿部 曜子 文学部長、榎本 隆 国際課長、鈴鹿 剛 准教授、児島 康宏 氏（通訳）

〔トビリシ自由大学〕

マリナ カルチャヴァ（Marina Karchava）副学長 他3名、通訳1名

〔来賓〕

今村 朗 駐ジョージア日本国特命全権大使、
ティムラズ レジャバ（Teimuraz Lezhava）在日ジョージア特命全権大使、
勝野 美江 徳島県副知事

- 次 第：（1）開式の言葉
（2）出席者紹介
（3）四国大学学長挨拶
（4）トビリシ自由大学副学長挨拶
（5）協定書調印
（6）来賓者祝辞
（7）閉会の言葉

以上

<本件に関する問合せ先>

四国大学 総務・企画部 国際課長

榎本 隆

TEL：（088）665-9911（平日9～17時）